

九州

九州の景況は、住宅建築が弱含んだものの、輸出が回復に向けた動き、生産活動が持ち直すなど、**持ち直し**。

個人消費は、乗用車販売が増加したものの、衣料品や飲食料品を中心に大型小売店販売が減少するなど、やや弱含み。**住宅建築**は、分譲住宅が増加したものの、持家、貸家が減少するなど、弱含み。**設備投資**は、製造業・非製造業ともに投資を積み増す動きがみられるなど、緩やかな持ち直しの動き。**公共工事**は、国、独立行政法人等、県が増加するなど、足許増加。**輸出**は、プラスチックが減少したものの、電気機器、輸送用機器が増加するなど、回復に向けた動き。

生産活動は、豪雨による一時的な生産停止がみられたものの、化学、輸送機械が増加するなど、持ち直し。**観光**は、温泉地や観光地の入込客が底堅く推移するなど、上向き。**雇用**は、情報通信業を中心に新規求人数が増加し、有効求人倍率が高水準で推移するなど、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

| 景況判断 | 個人消費 | 住宅建築 | 設備投資 | 公共工事 | 輸 出 | 生産活動 | 観 光 | 雇用情勢 |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |